

6号様式

排出量削減報告書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 5年 8月 10日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区上鳥羽大柳町1番地1		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 三谷伸銅株式会社 代表取締役社長 小野寺 真 電話 075-681-3331				
主たる業種	伸銅品製造業	細分類番号	2   3   3   1			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和4年4月 ~ 令和7年3月					
基本方針	エネルギー消費効率の改善、仕損じ、廃棄物排出量の削減を図り、CO2排出量を削減する。					
計画を推進するための体制	社長列席のもと、CA会議・環境管理委員会にて、実施計画の策定、進捗状況を管理推進する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (3)年度	第1年度 (4)年度	第2年度 (5)年度	第3年度 (6)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	6,666.3	5,749.7			トン パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	0.0			トン
	評価の対象となる排出の量	6,666.3 トン	5,749.7 トン			トン パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-13.7 %			%
目標の根拠	1年度~3年度の3年間平均を基準とすべきところ、2年度(2020年度)は新型コロナの影響により生産量が大きく減産し、異常値になるため、影響からある程度回復した3年度(2021年度)を基準値とする。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	生産量に見合った機器の適正な運転管理に努めると共に、老朽化設備(トランス)を更新、照明等を高効率機器へ代替。				
	2年目	生産量に見合った機器の適正な運転管理に努める。照明等を高効率機器へ代替化。(但し、収支の状況により先送りあり。)				
	3年目	生産量に見合った機器の適正な運転管理に努める。照明等を高効率機器へ代替化。(但し、収支の状況により先送りあり。)				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	工場内の緑地管理を推進している。 工場外周辺の清掃を1回/月実施しており、歩道沿い花壇の草木の生長を阻害しているゴミを回収している。					
特記事項						

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。  
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。  
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。